

# 小学生～高校生の作品大募集

# ぼくらが見たコロナ

どんな世界が待っていた?  
あなたの思いを『かたち』にしてみませんか

2020年

5月31日  
まで

**新**型コロナウィルス(Covid-19)という前代未聞のウィルスが世界の景色を変えてしまいました。当たり前だった学校がなくなり、習い事がなくなり、図書館や児童館が閉まり、友達と遊ぶことも難しくなりました。日常が消えてしまったあの日々をみなさんはどう感じましたか。コロナは、怖い?怖くない?あなたの思いを「かたち」にして応募してみませんか。

## 審査員



詩歌

詩人・てわたしブックス  
山口 勲

千葉市のブックカフェで10年以上、一般参加型の詩の朗読イベントを主催。いまを生きる世界の詩を紹介する雑誌『て・わたし』の刊行、書店での詩の講座などを通じ人と詩の出会いをプロデュースしている。



エッセイ

親子読書専門店 Nanuk  
絵ノ本 桃子

「ぼくらが見たコロナ」主催者。学校図書館に勤務時は毎日100人～150人の児童に貸出を行い、選書も担当。松戸・八柱にて「せんばくBookbase」というシェア本屋を運営している。



絵画

絵本作家・  
イラストレーター  
たごもり のりこ

図書館員を続けるはずが骨董業8年チンドン屋5年、時にトリプレルワークになりつつ絵本作家・イラストレーターに。子供の本に絵を描く仕事が一番長く続き、20年目。絵本に「ごっぽんえっぺん」等多数。



自由研究

ライター・  
ワタリドリ製作所代表  
やはぎ ちはる

大手広告会社、出版社の企画・編集職を経て独立。様々な国の手しごとモノや古道具、鉱物など、人や自然が長い年月をかけて生み出す美しいものを蒐集している。

## 募集部門

### 1 詩歌

短歌・俳句・詩。  
詩は一篇、短歌・俳句は五句以上。

### 2 エッセイ

400字詰め原稿用紙4枚程度。

### 3 絵画

四つ切の画用紙。裏面に氏名を記入。(デジタル・コラージュ不可)

### 4 自由研究

夏休みの課題のように取り組んでください。フォーマットは自由。

## 募集資格

## 小学生～高校生

すてきな  
賞品も!

## 作品テーマ

## 新型コロナウィルス

## 応募締め切り

2020年 5月31日(日)

応募作品の著作権は、主催者に帰属します。応募作品は、作品集として掲載するほか絵ノ本BOOKSが制作する書籍に掲載される可能性があります。

エントリー、詳細はこちらから!

親子読書専門店 Nanuk

検索

<https://nanuk.shop/>



協力

ワタリドリ製作所

てわたしブックス  
Tewatashi books

主催・企画

絵ノ本BOOKS

## 保護者のみなさまへ

このたびの、コロナにおける休校により保護者のみなさま、およびこどもたちの日常は変わってしまいました。習い事も学校もなくなり、明確な目標を持ち、進むことができなくなったこどもたちは一見たくましく見えるかもしれません、実は不安を抱えているかもしれません。大人が不安になっているとこどもたちはその不安を飲み込んでしまうこともあります。

ことばで誰かに問いかけても正解のないこの状況をこどもたちはどう見ているのでしょうか。コロナ禍における不安をアウトプットできる場が必要ではないか。この企画は、そんな思いから生まれました。

- ▼ 休校期間中明確な「目的」をもつこと
  - ▼ 夢中になれるものを「見つける」こと
  - ▼ こどもたちの「成果」を認める場をもつこと
  - ▼ 親子で共通の「話題」をもつこと
  - ▼ 不安を「形」にしていくこと
  - ▼ 未曾有の事態におけるこどもの感覚を残すこと
- を目的としています。

漠然とした辛さや不安を形にしていく時間はきっと終わりの見えないトンネルにすこし希望を見せてくれると思うのです。図書館や博物館が閉まっているなか清濁併せ持つインターネットから情報を拾うのは困難なことかもしれません。

しかし、だからこそ「自分で考える力」も育つのではないか。なにより自ら情報を収集し→必要な情報をまとめる→他者に伝えるというインプットからアウトプットの作業を行うことでコロナへの底知れぬ恐怖から逃れができるのではないか、と信じています。

ここでひとつ保護者のみなさまへお願ひがございます。お子さんとこの課題に取り組むときなるべく「保護者の意見を反映させない」ようにお願いいたします。エッセイ(作文)を書くとき、こどもたちが描く大人の描写に唸ることもあるかもしれません。こちらの作品は、今後貴重な資料と成りうる可能性もございます。どうぞ、優しく見守っていただけましたら幸いです。

## 絵ノ本BOOKS

(絵ノ本 桃子／出版取次勤務後、ライターに。親と子の読書時間を届けるため本屋を主宰。学校図書館勤務経験者。)